

学校だより 12月号

令和5年12月5日

新居浜市立宮西小学校

師も走る師走。こんな時こそしっかりと！

11月になっても暑い日が続いたかと思えば、急激に秋が深まって、いよいよ冬本番となりました。一時期のインフルエンザ旋風も今は小康状態で、各行事も滞りなく終わっています。早いもので2023年も残り1か月を切りました。学習のまとめをしっかりと行いながら、寒さに負けず元気よく2023年を締めくくりたいと思います。

校内音楽発表会 息を合わせて きれいな音色を響かせよう 笑顔で奏でる 最高の宮西ミュージック

11月8日に校内音楽発表会を開催しました。今年度から、合唱もOKとなり、低学年と中学年は2学年合同での演奏、鑑賞も児童と保護者が一緒に行う方式になって、変化のある発表会となりました。たくさんの保護者の皆さんにお越しいただきありがとうございました。子どもたちも練習の成果をしっかりと発揮して、すてきなメロディーを奏でてくれました。6年生は、アンコールにもしっかりと答え、11月15日には、市内小学校音楽発表会で合唱「翼をください」と合奏「残酷な天使のテーゼ」を演奏しました。みんなで心を合わせて、会場の人たちに披露することができました。

低学年



中学年



5年生





まち探検(2年) ～宮西校区をもっと知ろう～

11月24日に2年生が、まち探検を行いました。今年度も校区のたくさんの公共施設や店舗の皆様にご協力をいただき、実施することができました。当日は、8グループに分かれて、子どもたち自身がお店の方にインタビューをしたり、タブレットで写真を撮ったりして、地域のことについてたくさんのお話を発見することができました。お忙しい中、施設のことや仕事の内容等を分かりやすく教えてくださいました地域の皆様、本当にありがとうございました。また、引率のお手伝いにご参加いただいた保護者の皆様、大変お世話になりました。



なかま集会

11月21日に「なかま集会」を行いました。今回は、子どもたちのアンケート結果をもとに「いろいろな学年の人と仲よくしたり、よいところを見つけたりするためにどんなことができるか考えよう。」をテーマにしました。なかま委員会による絵本「ともだちになろうよ」の読み聞かせを聞いた後、なかまづくりゲームを実施し、学級の友達だけでなくいろいろな人と仲良くなるためにはどうすればいいか考えました。集会で学んだことをきっかけに、さらにいろいろな人と仲良くなって楽しく過ごせるような宮西っ子になってほしいと思います。



ふるさとを知る～別子あかがね～

11月16日、4年生が環境教育の一環で住友金属鉱山の方に別子銅山について教えていただきました。その後、11月22日には、郷土の歴史や先人の偉業を学ぶため、別子銅山記念館等の見学を行いました。実際に聞いたことを、今度は見て確かめる、ふるさとをしっかりと知るための良い機会となりました。



お知らせとお願い

- 9月から養護教諭が不在となっておりますが、12月1日(金)から、久保田和美先生が着任されました。今後、宮西小学校の子どもたちの健康と安全等、様々な場面で活躍してくれると思います。今後ともよろしくお願いいたします。
- 保護者の皆様のお仕事の都合等で、年度末にお子さんが転校する場合もあると思います。児童数の増減に伴い、学級数や職員数に変更になることもあります。転校の予定がありましたら、なるべく早めに学級担任までお知らせください。調査も行いますので、ご協力をお願いします。